

『ぶどうの木』10月号

お天気の良い日が続き園庭やお散に行く機会が増えました。お外で、思い切り体を動かすことや遊びの中か学べることが沢山。遊びは子供達の心と身体の成長にはとても良いことに繋がります。今回は子供達の遊んでいる様子を沢山紹介します。子ども達は遊ぶのがお仕事。見て見て、いいお顔してるでしょ！



たのしいー！



チョウチョウつかまえよう



お散歩

ちょっと、きゅうけい♡



ちょっと、きゅうけい♡

どんぐりみつけた！



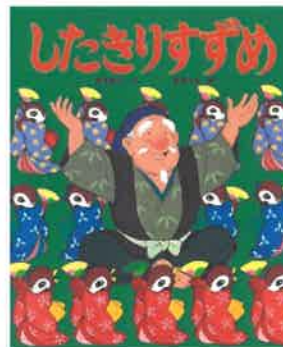
がんばるわ！



こうやってすりつぶすのよ



親子のライブラリ



昔話にはよくある、悪には悪をもって報いるのが特色です。すずめへのあいと幸運への夢をいっぱい語るこの昔話が、子供ばかりか大人の心までもとらえて代表的な日本の昔話になったのも当然だと思います。どんな小さな生き物だって、かけがいのないものであることをあらためて教えてくれます。



実際には収まらない数の動物たちがてぶくろに入っていくというユーモア。ねずみもうさぎもオオカミまでも、みんなが同じおうちで仲良くしているなんて…。絵本の様に仲良く、ゆずり合い助け合って暮らす事が日常化出来る世の中になって欲しいものです。

* 今月も紹介しているえほんは玄関の貸出図書にあります。親子で一緒に読んでみてください。